

■地域社会への貢献活動

環境への取組み

地球規模で深刻化する環境問題について、〈ろうきん〉では、環境に関する基本方針「環境宣言」を制定し、環境負荷を低減する活動や職員への環境教育などをすすめています。

- 2008年2月より、KES・環境マネジメントシステム・スタンダード「ステップ2 (=ISO14001と同レベルの要求項目)」の認証を全ての営業店および本部ビルで取得しております。

【2013 年度環境改善項目および目標】

環境改善項目	目 標
①電力使用量の削減	使用量kWh 2011年度実績値を維持 ※ただし、2012年度中に適合性評価未実施期間があるサイトは、「2012年度実績値を維持」を目標とする
②ガス使用量の削減	使用量m ³ 2011年度実績値を維持 ※ただし、2012年度中に適合性評価未実施期間があるサイトは、「2012年度実績値を維持」を目標とする
③事務用紙使用量の削減	使用量枚 2012年度実績比1.0%削減
④環境や省エネ・省資源についての啓発活動	・職員会議の場や、朝礼・終礼の場などを活用し、環境や環境法に関する知識の習得、省エネ・省資源の手法の共有化などを行う。 ・実施件数 312件 (各サイト年間12件)
⑤省エネ・エコ活動や美化活動	・サイトにおける省エネ・エコに関する取組み。 ・営業店の清掃など、金庫での環境美化活動。 ・報告件数 600件 (営業店各サイト年間24件)

- 「環境保護にも役立宣言」制度
無担保ローン『役立宣言』4商品および住宅ローンのご契約件数1件につき50円と、KES取組みによるエネルギー・資源削減成果の一部を、環境保護団体「静岡県地球温暖化防止活動推進センター」へ寄付する制度を設けています。2012年度は、995,700円を寄付し、同センターが行う、静岡県内の地球温暖化対策事業への支援や、ふじのくにエコチャレンジの活動費用などに活用されました。



地域への貢献活動

〈ろうきん〉では、地域への貢献活動に積極的に取り組むとともに、地域の課題解決に向け主体的に活動しているNPOへの支援活動を展開しています。

- 車いす・福祉車両の寄贈

1998年より、毎年県下の福祉施設等へ車いす等を寄贈しています。2012年度は当金庫の創立60周年記念・拡大寄贈として、福祉車両6台を寄贈いたしました。2013年度は福祉車両3台を寄贈する予定です。これまでの累計寄贈台数（2013年度寄贈予定分を含む）は車いす560台、福祉車両24台となっています。



福祉車両の贈呈式

- NPO 助成資金の活用

〈ろうきん〉の会員より拠出いただいた「NPO助成資金」を活用し、(公財)静岡県労働者福祉基金協会が、地域で主体的に活動しているNPO法人を対象とした「NPOプレゼント講座」を開催しています。また、当金庫のNPO事業サポートローンをご利用いただくNPO法人への利子補給も行っています。2012年度は8団体に対して利子補給を行いました。

- ふじのくに NPO 活動基金への寄付

～「子育て支援にも役立宣言」制度による寄付～

〈ろうきん〉では、静岡県がすすめる「新しい公共事業」活動推進事業への支援として、2011年度より、ふじのくにNPO活動基金への寄付を行っています。2012年度は650,900円を寄付し、静岡県内におけるこどもの健全育成・子育て支援事業に活用される予定です。

※ふじのくにNPO活動基金は、新たな公の担い手としてのNPO活動への支援を目的とし、国が交付する新しい公共支援事業交付金、県民・企業等による寄付金および県の拠出金を原資として、2011年3月に創設された基金です。



ふじのくにNPO活動基金への寄付金贈呈式(静岡県庁・知事室にて)中央が当金庫加藤理事長

〈ろうきん〉では、金融機能を活かしてNPOを支援する制度を用意し、金融機関業務を通じた社会貢献活動に取り組んでいます。

- NPO事業サポートローン

保健、医療、福祉の増進などの活動をしているNPO法人への金融支援策として「NPO事業サポートローン」を取扱いしています。

東日本大震災の復興支援に係る取組み

〈ろうきん〉では、被災地域の一日も早い復興を祈念するとともに、被災された方への支援に取り組んでいます。



- 「震災遺児支援募金・口座振替サービス」
 - 支援を希望するお客様の普通預金から直接、一定期間・一定額を自動振替で「あしなが育英会 東日本大地震・津波遺児募金」へ寄付するサービスです。
 - また、2012年度は本サービスの契約実績によるマッチングギフトとして、2012年3月末時点での契約件数をもとに算出した324,500円を、〈ろうきん〉より「あしなが育英会 東日本大地震・津波遺児募金」へ寄付いたしました。
- 振込手数料の免除措置

〈ろうきん〉の窓口での義援金振込口座への送金にかかる振込手数料について、免除措置をとっております。
- 特別災害救済資金ローン（無担保融資）の取扱い

東日本大震災の被災による家財道具購入費、被災による傷病の入院・治療費、被災した車両の買替・修理資金、当座の生活資金、住宅の修理・改修等の復旧工事費等にご利用いただけます。

災害等への対策

〈ろうきん〉では、皆さまの大切な財産をお預かりしている金融機関として地震災害に伴う被害に備えた取組みを展開しています。

- 地震災害対策資金

地震災害対策資金は、地震災害の発生に備え〈ろうきん〉の会員からの拠出により積み上げた資金です（1998年総会にて創設）。本資金は、勤労者の罹災時の生活確保のための緊急支援を行うことを目的として（公財）静岡県勤労者福祉基金協会にて厳格に管理されています。2012年度は東海地震等に備えた災害ボランティアネットワークへの助成や、災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練実施費用、地域への防災・災害対策（〈ろうきん〉60周年記念事業との連携）などに活用されました。

地域役立資金の活用

各事業の本格展開により、広く県下の勤労者や地域社会の皆さまに活用いただいています。

「地域役立資金」は、県下の勤労者自主福祉運動の推進、発展に寄与する活動に役立てることを目的として、2010年6月の通常総会にて会員総意のもとに創設された資金です。2012年度から各事業が本格的に展開されています。

【主な活用状況】

- 「ロッキー奨学基金」により8名の大学生へ奨学金が授与されました。
- 教育ローン利子補給制度がスタートし、2013年5月には対象者に対し初回の利子補給が実施されました。
- 本部活動拠点として、2012年4月に「ALWFロッキーセンター（静岡県勤労者総合会館3階）」がオープンし、勤労者福祉を目的とした会議・イベントに幅広く利用されています。
- ロッキーカレッジ（各種セミナー）を開講しました。

今後も、拠出先である（公財）静岡県勤労者福祉基金協会および（一社）静岡県勤労者福祉協議会の組織内に設置された地域役立資金運営管理委員会にて、資金の有効活用と適切な運用管理を行ってまいります。

障がいがあるお客様に配慮した取組み

視覚に障がいがある方や自筆が困難な方でも安心してご利用いただけるよう、サービスの充実に努めています。

- ATMにハンドセット（受話器）による音声案内機能を導入しております。
- 窓口受付の振込手数料を自動機利用時と同額にしております。
- 当金庫職員による代筆、代読を行っています。